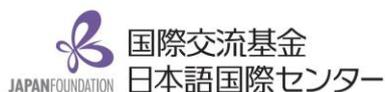


読解の教え方

Unit 2 実践 Part 1 質問と読み方(初級の読解)



1. はじめに

あなたは、読解の質問に答えるとき、どんな読み方をしているか意識したことがありますか。

このパートでは、初級のテキストを例にして、質問と読み方の関係を学びます。

このパートのキーワード

スキャニング	予測	スキミング	言い換え	内容理解
--------	----	-------	------	------

なお、ここでは、初級とは JF 日本語教育スタンダードの A2 まで、または日本語能力試験の N4 までのレベルとします。

Unit 1 では、生活の中の「読み」や「読み」のしくみなどを紹介しました。整理すると、速く読むトップダウン中心の読み方と、ゆっくり読むボトムアップ中心の読み方の分け方、全体や広い範囲の内容を理解しようとする読み方と、ことばや情報など部分的なところに注目する読み方に分ける方法があります。これらの読み方を組み合わせると、図 1 のようになります。

天気予報やスポーツの試合の結果を読むときは必要な情報だけを探しながら、速く読みます。ニュースやソーシャルメディア、小説などでは、速く目を通して話の流れや大意をつかみます。また、仕事の連絡や論文などのテキストでは、読みながら大事な部分を整理したりまとめ

たりします。小説や論文などを読んでいて知らないことばや表現があるときは、知っている単語の知識や文の構造、文法の知識などから意味を理解します。このようなテキストと読みの関係は、生活の中の「読み」、課題遂行としての「読み」です。

一方、読解の授業では、教科書の中のテキストを使って読む練習をしています。読み方の練習に大切なのが、テキストについている質問です。質問に答えることが読む目的になっているからです。4つの読み方を練習するためにどんな質問があるかこれから見ていきます。

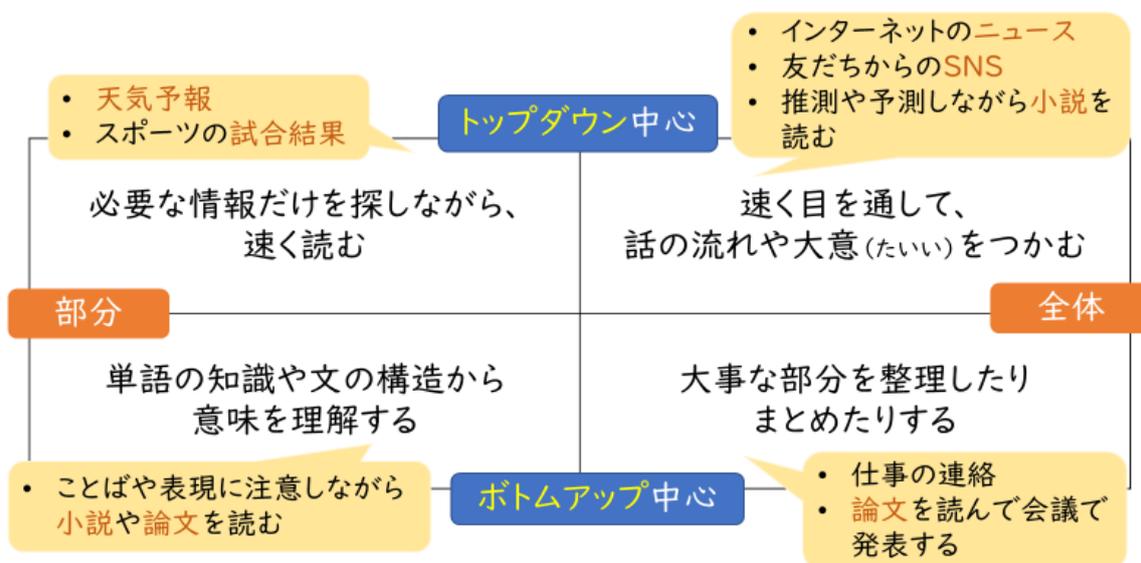


図1 生活の中の「読み」と読み方

2. トップダウンの読み方

では、はじめにトップダウンの読みと質問を見ましょう。トップダウンは、読み手がスキーマやテキストの情報を使って、予測や推測をしながら読み進める読み方です。

(1) スキャニング

【タスク 1】 下の質問 (Q) に答えてください。

あなたは、友達と日本に旅行に来ています。ホテルでレストランの割引クーポン(テキスト A) をもらいました。

Q 今日は、10月16日(金)です。このクーポンは使えますか。何が安くなりますか。

答え()

<テキスト A>

みんなの教材サイト「JFS 読解活動集(A2)」より

割引クーポンの情報は、どのように読み取りましたか。①レストランやクーポンのスキーマ、②写真、③料理の名前、④数字や「月、日」、「¥」などの文字や記号きごうを探すと、情報を速く見つけることができます。

まず、知りたい日にちがあるところを見ます。左の「平日限定」とは、土曜日や日曜日ではげんていない、ふつうの日だけという意味です。

このように、テキストから知りたい情報を速く探し出す読み方を「スキニング」と言います。

(2) 予測

次も、トップダウンの読み方です。テキストの続きを予測する質問はトップダウンの読み方をする練習になります。

【タスク 2】 下の質問(Q)に答えてください。

Q テキスト B は、留学生の作文です。「しかし」の後にどんな内容が続くと思いますか。

答え()

<テキスト B>

「まちがえました」

チン・シュン

わたしはきのうの日曜日、友だちとサッカーをしました。朝からゆうがたまでしましたから、とてもつかれました。ゆうべはばんご飯を食べたあとで、すぐにねました。ですから、今日のかんじテストのべんきょうができませんでした。

けさは5時に起きました。シャワーをあびて、朝ご飯を食べました。それから、すぐかんじのテキストの41ページから60ページまでべんきょうしました。それから学校へ行きました。とてもいそがしい朝でした。

しかし、…

JLPT 公式問題集 2 (N5) より

テキスト B の後にはこのような文が続きます。あなたの予測は当たりましたか。

しかし、きょうつでかんじをべんきょうしている人はいませんでした。まちがえました。テストは今日ではなくて、あしたでした。

予測をするとき、どんな読み方をしましたか。まず、作文のタイトルに注目します。書き手は、何かをまちがえたのだと考えられます。接続詞「しかし」の後には反対や予想外の内容が来ます。「しかし」の前にどんなことがあったか、大まかに読み取ります。そして、テストでの失敗について、自分の経験を思い出します。

予測をするために、読みながらテキストの中にある情報や自分のスキーマを上手に使うことができましたか。このように、予測する質問によってトップダウンの読み方が練習できます。

(3) スキミング

【タスク 3】 下の 2 つの質問 (Q) に答えてください。

Q1 時間の順にならべましょう。 () → () → () → ()

a 長野に引っこす b 両親と野菜を作る c 病気になる d 東京で IT の仕事をする

Q2 このテキストのタイトルの「東京じゃなくても ___」の「___」の部分にはどんな文が入りますか。

答え ()

<テキスト C>

「東京じゃなくても ___」



私は、東京で 10 年以上 IT の会社に勤めていました。仕事はおもしろかったのですが、忙しすぎて病気になってしまいました。それで、こんな生活はもうむりだと思って、会社をやめて、去年、ふるさとの長野に帰ってきました。今は両親をてつだって、野菜を作っています。ときどき、家で IT の仕事もしています。インターネットがあれば、東京に行かなくても仕事ができます。コンピューターを使う時間もへったし、通勤のために毎日電車に乗らなくなって、だんだん元気になりました。今はストレスがない生活を楽しんでいます。

『まるごと 日本のことばと文化』(初中級 A2/B1)より

1つ目の質問は、テキストの内容を時間の順に並べる問題です。a から d の中にある「長野」「両親と野菜」「病気」「IT」などの大事なことは、キーワードをテキストの中で探しながら、書き手のこれまでの人生の流れを読み取ります。

2つ目の質問は、テキストのタイトルについての問題です。タイトルは、書き手が言いたいことをいちばん短く表すものです。書き手は、場所と仕事や生活についてどんな気持ちや意見を持っていますか。

時間の順に並べたり(Q1)、テキストのタイトルを考えたり(Q2)するとき、どんな読み方をしましたか。1つ目の質問では、テキスト全体を見て、できごとや行動の時間の流れを理解します。また、2つ目の質問のように、タイトルを考えるときは、書き手の気持ちや意見を読み取ります。

このように、テキスト全体を見て、だいたいな点を大まかに理解する読み方を「スキミング」と言います。スキミングによって、テキストの続きを予測したり、書かれていることの順番を確認したり、書き手のメッセージを理解したりします。

3. ボトムアップの読み方

テキスト全体や広い部分について、くわしく、深く読んで答える質問には、ボトムアップの読み方が使われます。

(1) 内容理解の確認

【タスク 4】 テキスト D の内容を下の表にまとめてから質問 (Q) に答えてください。

季節	食べ方(いつ、どこで)	どんなアイスクリーム

Q 「私の楽しみ」は何ですか。

答え()

<テキスト D>

アイスクリームは、夏に食べるととてもおいしいですが、私は寒い冬でも時々食べます。夏は毎日食べるので安いものしか買いませんが、冬は高いものを買います。暖かい部屋でいいアイスクリームを食べるのが、私の楽しみなのです。

JLPT 公式問題集 2 (N4) より

テキストを読んですぐだと、「私の楽しみ」はその前の部分、「暖かい部屋でいいアイスクリームを食べることです」と答えるかもしれません。それではテキスト全体の内容理解として不十分です。テキストの内容を表にまとめると、私の楽しみは、冬に夏とはちがう方法で、ちがうアイスクリームを食べることだと理解することができます。

このテキストは短くてあまり複雑とは言えませんが、いくつかの事実や意見があって複雑なテキストの内容をくわしく、正確に読む、つまりボトムアップの読み方には、このような表や図を使って整理するのはとても便利です。

(2) 文の構造・^{こうぞう}言いかえ

次はボトムアップの読み方で、部分を正しく読む練習をする質問です。

【タスク 5】 下の 2 つの質問(Q)に答えてください。

Q1 さくぶんをほめられた人はだれですか。 ()

Q2 しょうせつを読んだ人はだれですか。 ()



<テキスト E>

「子どもの ときの 思い出」

わたしは 子どもの とき、1 人で 本を 読むのが 好きでした。読んだ 本に ついて さくぶんを 書くのも 好きでした。よく 先生に 書いた さくぶんを ほめられました。ときどき 短い しょうせつも 書きました。はずかしいので、だれにも 見せませんでした。兄に 読まれて しまいました。でも、兄が おもしろいと言ったので、うれしかったです。

『まるごと 日本のことばと文化』(初級 2 A2)「りかい」より

Q1 に関係がある文では、「わたし」が^{しょうりやく}省略されています。「わたし」を入れて意味を考えると、下の図のようになります。そこから、作文をほめた人は先生、ほめられた人は私だということわかります。

(わたし)は よく 先生に (わたしが) 書いた さくぶんを ほめられました。

【タスク 6】 上のように、Q2 に関係がある文を書いて、文の^{こうぞう}構造を^{ぶんせき}分析してください。

答え()

このように、受け身や使役、名詞修飾など、少し長くて複雑な構造の文があったら、人やできごとの関係を確認する質問をすることがあります。学習者は質問に答えるために、省略されていることばをおぎないます。そして、文を細かく分析して読みます。このような質問をすると、ひとつの文をくわしく読む、ボトムアップの読み方ができます。

4. まとめ

このパートで紹介した読み方と質問の関係を図2のように整理しました。

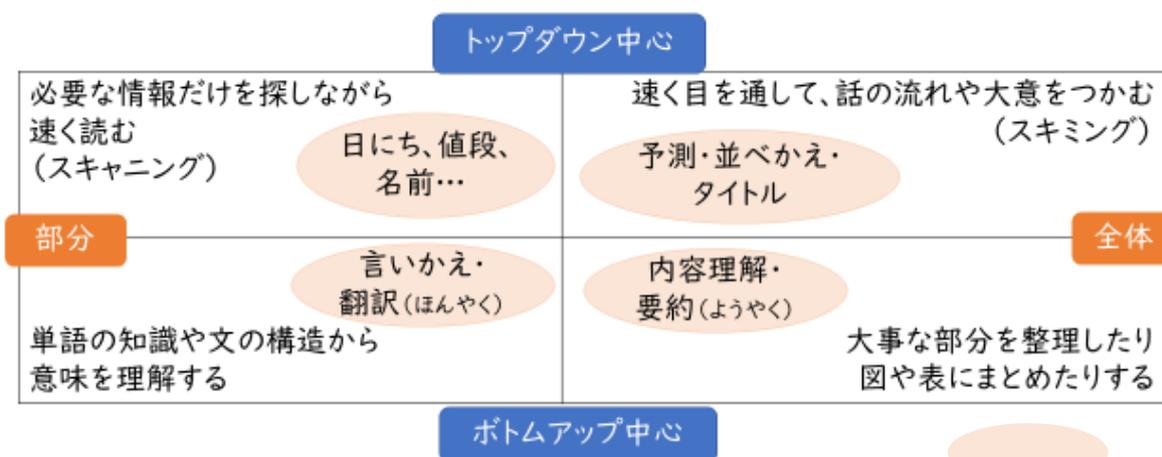


図 2 読解教材の質問と読み方

上の段は、トップダウン中心の読み方です。必要な情報を探しながら、速く読む読み方はスキミングでした。スキミングの練習になる質問には、日にちや値段、名前などをたずねる質問がありました。

話の流れや大まかな意味をつかむ、大意^{たいい}をつかむ読み方はスキミングでした。スキミングの練習になる質問には、予測や内容の並べかえ、タイトルを考えるものなどがありました。

下の段は、ボトムアップ^{だん}中心の読み方です。テキスト全体や広い部分の大事な部分を整理したりまとめたりする読み方の練習には、表や図をかくて内容理解の質問に答えます。日本語や母語で要約^{ようやく}する方法も使えます。

単語の知識や文の構造^{こうぞう}から意味を理解する練習には、言いかえの質問がよく使われました。翻訳^{ほんやく}もテキストの小さい部分の理解を確認する方法としてよく使われます。

読解の授業ではいろいろな質問をして、いろいろな読み方を練習することが大切です。

【タスク 7】 あなたが使っている初級教材の読解のテキストと質問を見てみましょう。

(1) どんな質問がありますか。そのほかに、教師はどんな質問をしますか。

(2) その質問に答えることによって、学習者はどんな読み方（ボトムアップ、トップダウン）が練習できますか。

(1) 質問	(2) 読み方の練習

■ このパートの^{さんこうぶんけん}参考文献と参考サイト

- 国際交流基金(2006)『読むことを教える』(国際交流基金 日本語教授法シリーズ 7)ひつじ書房
- 国際交流基金(2015)『まるごと 日本のことばと文化』(初級 2 A2、初中級 A2/B1)三修社
- 「日本語能力試験(JLPT)」公式問題集
<https://www.jlpt.jp/samples/sampleindex.html>
- 「みんなの教材サイト」JFS 読解活動集 (ログインが必要です)
<https://www.kyozai.jpf.go.jp/kyozai/material/jfs/home/ja/render.do>

■ タスクの答え

【タスク 1】

Q この日はクーポンが使えます。カルボナーラがいつもの半額、500 円になります。

【タスク 2】(答えなし)

【タスク 3】

Q1 (d) → (c) → (a) → (b)

Q2 例「東京じゃなくても、仕事ができる／生活が楽しめる」

【タスク 4】

季節	食べ方(いつ、どこで)	どんなアイスクリーム
夏	毎日	安い
冬	時々、暖かい部屋	高い、いい

Q 「私の楽しみ」は、冬に時々暖かい部屋で高いアイスクリームを食べることです。

【タスク 5】

Q1 (わたしです。)

Q2 (兄です。)

【タスク 6】

(わたしは わたしが 書いた しょうせつ を) 兄に 読まれて しまいました。

【タスク 7】(答えなし)